

鹿市医郷壇



(475) 樋口 一風 選

兼題「催促つ(せず)つ」

天

上町支部 吉野なでしこ
プロポーズ返事^へ待つ^ずきれじ催促^につ青年^せ
(唱) 駄目^{やつせ}ん時^{とき}の事^{こと}も考^{かん}げつ
男性にも結婚適齢期という時期がある
ようです。周囲からも色々言われるし、
親からも急かされていて、ようやくその
気になって、プロポーズしましたが、な
かなか返事が来ません。駄目ならば次
の手を考えないといけないので、梨の礫に
しびれをさらし催促をしたという句です。
ありそうな話が素直に詠まれています。
「催促^{せす}つ」に合った句でした。

地

伊敷支部 谷山五郎猫
両親が嫁御を催促^{おんし}つ男世帯^{よめじよ}
(唱) 独い暮らしも楽^{たう}じゃち平然^{しれつ}
最近の若い人たちには結婚願望もあま
りないようで、特に女性は面倒くさい結
婚などしなくても、楽しく遊んで暮らせ
ればそれで良しとする傾向があります。
だから適齢期の男性も伴侶が見つかりま
せん。親にすれば四十歳にもなった息子
の独り暮らしは心配でたまりません。
(だから日本は少子化に陥るのでしょ
うか)は、言い過ぎですか。世情をよく捉
えています。

人

清滝支部 鮫島爺児医
長^なげ電話乳をば催促^{おんし}つ赤子^{あかこ}あ放置^{ほたつ}
(唱) 温めたミルクどまきつ冷めつ
ご婦人方の電話は長いです。三十分な
んでざらで、一時間も椅子を持ってきて
座り込んでいます。何を話しているのか
と思えば、下らない話(失礼) ばかり
です。無駄話のようでも人間関係には大
事なことでしょうから仕方ないですね。
でもお腹が減っている赤ん坊には迷惑な
話です。早くミルクを温め直して飲ませ
て下さい。小児科の先生の発想の句です。

秀逸

清滝支部 鮫島爺児医

原稿をば催促^{げんこ}かれつから取^とり掛^かかつ
恥^{げん}ねこつ催促^はかれつ払^はる年会費
良^よか時^ときな催促^よかじ見^みすい通知表
慣^{いん}れた犬散歩^{みっ}道^みずい催促^みつちよつ
カラオケで番が来たよち催促^みかれつ

上町支部 吉野なでしこ

小遣^{こづけ}をばすつからかんちまた催促^こつ

伊敷支部 谷山五郎猫

宅^{やど}ん猫尻尾^{ねこしほ}振^ふいふい餌^えを催促^えつ
やれ催促^えつ新^にけグロ^こープを買^もつ貰^もつ

醤油屋孫一

隣^つ家の戸を開^あけち催促^つちよい酔^よくらろんば
順番^もめ待^まてん患者^{しゅくさ}い催促^{てん}かれつ
可愛^もか姪^めの催促^{しゅくさ}つ仕種^{てん}あ天使^に似^につ

薩摩郷句鑑賞 117

薩摩狂句曆

地獄^{じごく}ずい転^まつ止^とま^つた信号^{しんごう}無視^{むし}

有馬 凡骨

酒を飲んで車を運転したり、スピード
を出し過ぎたり、信号無視をしたり、と
にかく無謀な運転があとを絶たない。
そのために、自分自身が死傷したり、
他人を犠牲にしたりして、取り返しのつ
かない結果を招くのが交通事故である。

この句は、信号無視をしたために、他
の車と衝突して命を落としたのだから、地
止まるべきところで止まらないから、地
獄に行つてやつと車が止まったと見たの
である。ハンドルを握る人々への警告と
もいえるべき句。

陣痛^{じんつう}どま知^したじ歩^されちよい飲^{のん}平亭^{へいと}主

瀬戸口抱洋

お産をするということは、大へん苦し
いものだそうだが、それを知らない男は、
このようなことをしてしまいやすいと言
える。

奥さんのお産が近づいたら、飲み歩く

五客一席 紫南支部 二軒茶屋電停

孫^きが来^きつ笑顔^{えご}で小遣^{こづけ}を催促^{おんし}かれつ

(唱) そつかそつかち財布^{ふぞ}から諭吉^{ゆきつ}

五客二席

霧島 木林

帰^{もど}つ度嫁^{かし}はまだかち催促^{おんし}つ母^{はは}

(唱) 漸^{いっそう}時待^{まち}てち先延^{さきの}ばししつ

五客三席

醤油屋孫一

早^はよ早^はよち便所^{まなか}前^{まへ}で催促^{おんし}かれつ

(唱) 子供^{こども}が同^{いっしょ}時^{とき}き並^{なら}んで足踏^{あしふみ}

五客四席

清滝支部 鮫島爺児医

晩飯^{ばんめし}な催促^{おんし}つもせんで焼酎^{しょうちゅう}が出^でつ

(唱) 空^{くう}気で分^わかつ夫婦^{みと}で五十年^{ごじゅうねん}

五客五席

印南 本作

交際^{こうさい}ゆば催促^{おんし}つ半^{はん}年^{ねん}待^{まち}たされつ

(唱) いらいら待^{まち}つて痺^{しび}れが切^きれつ

薩摩郷句募集

8 号

題 吟 「虫(むし)」

締 切 令和元年7月5日(金)

9 号

題 吟 「味(あじ)」

締 切 令和元年8月5日(月)

選 者 樋口 一風

漢字のわからない時は、カナで書いて応募ください。選者が適宜漢字をあててくださいます。

応募先 〒八九二・〇八四六

鹿児島市加治屋町三番十号

鹿児島市医師会 鹿児島市医報 編集係

TEL 〇九九・二二六・三七三七

FAX 〇九九・二二五・六〇九九

E-mail : ihou@city.kagoshima.med.or.jp